

# LANACHRYS

(ラナクリス)

**脂肪分解をしやすい環境を作り出すアフリカ伝承植物エキス**

**【特長】** 古くから民間伝承治療薬とされたゴールデンカモミール由来ポリフェノール、フラボノイドを多様に取り込み、血流をサポート。カフェインなどと相乗効果が期待できる脂肪分解促進効果

## 【コンセプト】

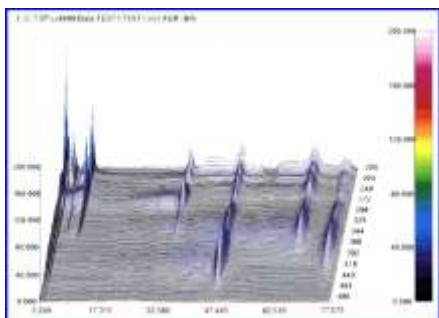
**ラナクリスの主成分クリサンテルムインジクム**

(Chrysanthellum Indicum)は、南アメリカ(ペルーやボリビア)を原産地とし、亜熱帯山脈地方の原生林にて発見されてるキク科の高山植物です。その由来は、雨季の終わりの柔らかな**太陽の恵みから金色の花びらを咲かせる**ことから、ギリシャ語の「**Chrosus(金の意)**」と「**Anthemis(カモミールの意)**」より派生した言葉で、英語に直訳した”**ゴールデンカモミール**”という呼び方が、現地ではよく知られています。



19世紀、民間伝承治療薬としてのクリサンテルムは、インディアンにより、アフリカに伝えられ、茎、葉、花とつぼみ全て肝臓・胆汁・心臓病の治療、数種の炎症鎮静作用、傷の治療薬などの幅広い用途で、使用されました。Washing Plant(洗浄植物)、Heart Plant(心の植物)、Leaf for the Heart(心の葉)とも呼ばれ、この植物はアフリカとラテンアメリカの一般治療薬となり、中国の薬局方にも見られるようになっています。

**クリサンテルムインジクムエキス**には、「クリサンテルリンA」「クリサンテルリンB」といった2つのサポニン、更に5つの希少なポリフェノールを含んでおり、計7つの希少な抗酸化成分の複合効果により、肌に様々な効果を示すことが長年にわたる研究により分かってきました。これまで、血行促進効果に加え、脂肪分解に働きかけるメカニズムまでが明らかになっており、スリミングにも効果が期待できます。



脂肪分解【アクセル役】には**アドレナリン**の分泌が  
 主役であることが知られています(①)。

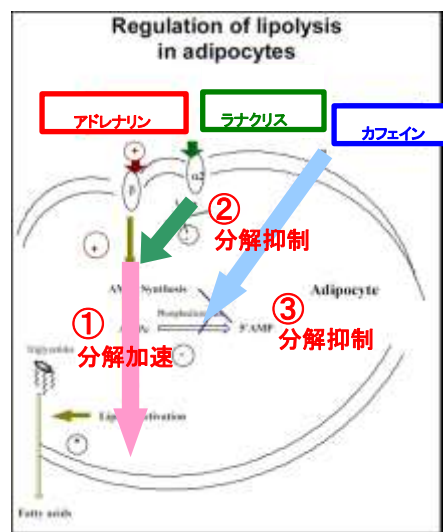
その一方で、実は余り知られていないのは、2つ  
 の分解抑制機能【ブレーキ役】も備わっていること  
 です。

**ラナクリス**は、まさに脂肪を貯蓄するために働いて  
 いる『**α2 レセプター**』と呼ばれるブレーキ因子の  
 1つを抑えることで、脂肪分解をしやすい環境を導  
 き、アドレナリンによるスリミング効果を加速します  
 (②)。

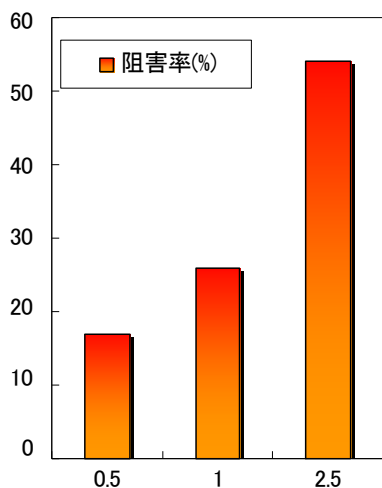
このブレーキ因子が多く発現している周辺は“や  
 せにくい”ことが知られていますが、**ラナクリス**はこれらの部分に有益に働きかける効  
 果が期待できます。

**【効果・効能】**

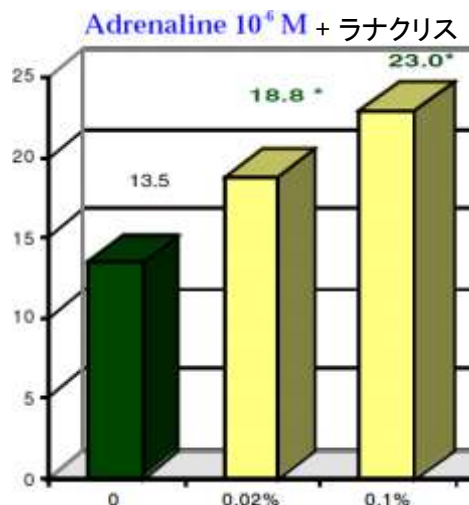
ラナクリスの脂肪細胞への働きかけを、『α2 レセプター』と『アドレナリン』の 2 つの指  
 標により比較しました。



**【α2 レセプターの阻害効果】**



**【スリミング効果の促進】**



これらのデータに加え、4 週間行なった消費者試験では  
 高い割合で「むくみの改善」や「引き締め感の向上」が認められています

**【商品情報】**

商品名: Lanachrysin 2B-PF (ラナクリス 2B-PF)  
 表示名称: クリサンテルムインジウムエキス、水、BG  
 医薬部外品表示名称: お問い合わせください  
 推奨配合量: 0.05%~1%  
 製造元: Lucas Meyer Cosmetics

2011/4/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、  
 効果効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。